

明日への道

四幕

日本の青年たちによって作られ、上演され、アジア各国から招待をうけている、この劇は人と国の明日への道標である。



昨年（一九五七年）の夏、アメリカ、ミシガン州マキノ島でMRA世界大会が開かれ、世界の六十数カ国から八千人の代表が出席しましたが、それにまじつて日本青年団代表百名が参加し、現代の世界危機にどのように対処したらよいかを真剣に学びました。そしてこの青年たちは、大会での体験にもとずいて新しく生れた確信を一つの劇にたくし、各国代表にうつたえたのであります。今日皆様におめにかける劇「明日への道」が、その劇なのです。

この劇「明日への道」は、日本のごく普通にある農家を舞台に、家、村、社会にまつわる問題と、日本とアジアの問題をとりあげたものです。一人の青年が、四つの絶対道義標準——絶対正直、絶対純潔、絶対無私、絶対愛にめぐめられたとき、心に革命がおこり、それが周囲に波及していくことを如実に物語つたものなのです。

この劇が大会席上、日本の若い男女の代表たちによつて演ぜられたとき、各国の代表たちの心に大きな感動を与えました。とくに中国、フィリピン、マラヤ連邦、インドネシア、ベトナム等、東南アジア諸国の代表に与えた感動は切々たるものがありました。「このように新しい日本の姿は、われわれにとつて大きな希望である。また、これはわれわれの国にも、そつくりそのままあてはまる。ぜひ、この劇をもつてわれわれの国へきて下さい」との招待をうけるにいたつたのであります。

また大会後は、この同じ人たちによつてロスアンゼルスで上演され、多大の感銘を与えました。

帰国後、日本での初演は東京日比谷の芸術座で昨年十一月十二日に行われました。おりから全国青年大会に参加のために上京していた各県青年団代表や国会議員、労組幹部、実業家などとその家族をふくむ六百名の人びとの深い感激のなかで上演されたのです。続いて十一月十七日と二十日には東京丸の内第一生命ホールで公演されました。

今日ほど、わが国が国の内外で道義にもとずくイデオロギーを必要としている時はないことは確であります。家庭の危機、国の危機、世界の危機も、この劇にもらわれているイデオロギーの実践によつてのみ解決されます。

これから、わたくしたちは出演者、舞台関係者、MRA国際チームを含めた六十余名で、劇「明日への道」のチームを編成し、東京をはじめ全国各地の招待に応じて公演し、近い将来にはアジア各国の招待に応ずることとなっております。

明日への道 四幕

登場人物

榎本加右衛門

封建的な思想の持主

妻 貞子

貞節な昔ながらの女

長男 一郎

革新的な思想の持主

次男 二郎

青年 団 長

三男 三郎

へんくつ者の働き手

長女 静子

よくの深い娘

次女 道子

アブレ型の高校生

そのほか村びと大勢

時 夏
所 農村

第一幕

榎本家の湯(午後八時頃)

幕間

相馬音頭盆踊り

第二幕

水門のある場(午後十一時)

第三幕

一カ月後の村

第一景

手紙の場(アツアとの友好)

第二景

榎本家の場(家族への謝罪)

第三景

榎本家の場(午後七時頃)

第四幕

榎本家の場

ある農村の家庭

年とつた、頑固な、したいほうだいなことをしている父親、いいたいこともいえない貞淑な妻、新しい思想の持主だが町のいかわしい女とも関係している長男、次男は青年団の幹部で、三男は終日黙々と百姓仕事に精を出している。長女は嫁入道具を一つでもよけいにそろえることに頭が一杯で、次女は新しいものをおういわゆるアブレな高校生。

村はひでりががつづいて田圃はやけ、稲はかれています。高倉にあるこの家には水があるが、分けようとはしない。村人たちはたまりかねて、水門をぶちこわしにかかる。かげで糸をひく急進的な男。事態が急を上げる時に、二郎がM.R.Aの世界大会から帰ってくる。彼の全く新しい生き方が、笑いと涙の中にこの家庭と村に新しい黎明をもたらしていく。二郎はいう。「この思想が人の心から心へ伝わっていくとき、明るい社会がつくられるのです。その思想こそ世界中の人たちのぞんでいるものです。」



明日への道

右でもなく左でもなく
をみて

蠟山 政道

もう三十年も前のことだが、欧州旅行中ジュネーブで友人の運転する自動車に乗せてもらったことがある。その自動車は動き出すとずつと右に行くかと思うと今度は左の方にずつと進んでゆく。どうも真直ぐにはゆかない。こんな不安な自動車に乗ったことはないので、気持の悪いことおびただし。なんて下手な運転だろうと思つているとその友人白状して「わたくし初めて人を乗せたのだ」と。

私は自動車の運転の経験がないので、なんともいえないが、個人の行動でも社会情勢の動きでも右に左にジグザグの進み方をするのが自然で、それを真直ぐに平衡のとれた進み方をするには自動車の運転技術のようなものがあつたのではない。

とくに個人に平衡心理があり、国民に平衡思想というものがなければ、中道を真直ぐに進むことはできないのではないか。

そういう心理や思想をどうして養成しうるかは、そう簡単な問題ではないが、その必要なことについては、いくら強調しても強調し過ぎることはない。教育界においても、芸能界においても、人生のコースについての右や左の偏向現象を具体的に体験的にとりあげて、これと真剣に取組むことが望ましい。

近ごろMRAが主催して『明日への道』——右でもなく左でもなく——という劇をやつている。MRAの劇はいままででもつばら外国でつくられた原作をやつていたので、今度のは日本人が日本人の社会



的经验を基礎としてつくつた原作であることが特徴である。その意味で日本ばかりでなくアジアの諸国に対しても、このイデオロギーを普及して行く上に貢献するのではないかと思う。

MRAの創始者であり、指導者であるブックマン博士は、かねがね「日本はアジアの灯台である」という期待と希望と忠告とが与えられている。ブックマン博士のような公平無私、別に何も為すところがあるわけでない人の見方こそ一番有難いのである。おそらく、博士は心からそう感じているに違いない。博士のような世界人の直感に基いたこの言葉こそ真実の洞察(どうさつ)なのである。

ところで問題は、われわれ日本人にある。何がアジアの灯台という意味なのか、アジアの諸国民にとつて何が役に立つのであろうか。その解答は日本人自身が出さねばならない。

明治維新以後、日本が東洋の独立国として歩んだ道は、少くとも日露戦争のころまでは、アジアの諸国民は日本をアジアの灯台と見なしたかも知れない。しかし、それから後は、全体としての日本はもはやアジアの諸国民にとつては魅力ではなくなつた。産業とか技術とか部分的な問題は別だが、国家または民族としての日本の灯台の火は消えてしまつたのである。

ところで「明日への道」という劇のような日本が実現されるとしたら、再び日本の灯台の灯がともることになるかも知れない。(昭和三十二年十二月二十四日付読売新聞掲載)

★出演者のことば★

関 辰 二



一昨年の暮、十一年の長いシベリア抑留生活に別れを告げて、期待と不安の感動でこつちやになつた気持ちで近づいてくる故国を眺めた。私を待ちわびていた妻と娘はすでに餌えのためこの世を去つていた。



人ごみの中に、たつた一人の息子が、黄色い旗に私の名前を書いて迎えに出ていた。長い間、弟夫婦の家庭で素直に育つてきた息子を見ながら「この息子のために、長い間の留守をうめあわせるために、俺は身をけつても幸福をつくつてやろう」と自分に言い聞かせた。

帰つてから職をさがすのに毎日を費した。職はなかなかみつからなかった。帰国後、半年もたつてからやつと職につき自立出来そうだという所までたどりついた。

その頃、私はマキノ島のMRA大会に招待された。シベリヤでソ連の新聞が写真入り三段抜きでMRAをこつぴどく叩いているのを読んだことがあつた。その時私はMRAに興味を覚えたが、帰つて驚いた事には妹がMRAのために生涯をかける決心で働いているのによつた。

戦後多くの人びとがソ連に招かれ、ソ連の表通りを見物して行つた。しかし私たちは、その人たちの知らないソ連の民衆と接する機会を得、ソ連の普通の人びとの生活を見てきた。食糧その他を入れて置く倉庫の鍵を、ソ連の人びとは戦争犯罪人として服役中の私たち日本人にあずけたこともある、ソ連人同志は信頼出来なかつたからだ。

私は社会機構を変えただけでは決して真の幸福が民衆のものにならないことをこの眼で見、この体で体験した。マキノには世界から代表が集まると聞き、シベリア生活の実情を世界にうつたえようと真剣な気持でMRA大会に出席する決心をした。

マキノ島に行つて面会した。MRAは反共でなかつた。私がいくらソ連の現実をうつたえ、世界から集まつてきている人びとの中に憎しみをかきたてようとしても、その火は燃え上らなかつた。

それでも私の共産主義国への憎しみは消えなかつた。ところがある日、オランダの若い女性が「戦争中インドネシアで強制収容され、父母の苦しみを、日本人を憎んだ。MRAに会つて自分の持つている憎しみこそ、次の戦争の原因になることを知つた。今まで日本人を憎んでいたことを許して下さい。私は日本政府から当時の賠償金を受取る事になつていますが、そのお金全部を日本のMRAのために捧げます」というのをきいた。このオランダ婦人の言葉は電撃的だった。

またあるアメリカ人は「私たちは大きな償いをしなければならない。私たちアメリカ人は金を与え



相手に恩を着せて、何でも出来ると考えてきた。戦後民主主義を教えるなどと、おこがましい態度で日本に行きながら、実際の生活は豚のようだった。どうか今までの過ちを許していただきたい。私たちは生涯をかけて償いの道に生きる決心です」と語った。

私たちがマキノ島に招待するために沢田の人たちがお金を出した。カリフォルニア在住の日系米人も寄附を申出た。また若いお嬢さんは、結婚費用を私たちの旅費のために出したと聞いてすっかり感動した。

新しい日本の劇「明日への道」が書かれた。私はその中の頑固親父の役を演じた。この劇が日本を廻りアジアに行く、あなたも一緒にくるようにといわれて、ハタと当惑した。

「一人残った息子のために、どんな犠牲を払っても、俺は身をけずつて働くんだ」という気持と、

「このMRAこそ、お前が息子に与えることの出来る最も良い将来を造るものではないか。今自分のことはかりしている間に日本は将来どうなってしまうか」という二つの気持に悩まされた。

友達にすすめられて、息子と二人で二、三日箱根に出かけた。ちいさい、ちやちな旅館で温泉もまるで小さいお風呂だけだけれど、親子二人生れてはじめて、二人だけでくつろいだ。私は話した。小さい時の面白を、どんなにいたらずらで、勉強嫌いだつたかと、いうことを。

そしてまた今の悩み……MRAのために全部を傾けるかどうか……を十三才の息子に対等の立場で相談した。息子は「お父さんMRAをやれよ。僕もやるよ」といい出した。驚いたことは箱根から帰つてからの息子は全く変わった。今まで勉強をキイヤイいわれてやつていたのが、どんどん一人でやる。朝寝坊だったのが早起きして部屋の掃除を手伝う。親父はビックリさせられた。

相手に対する思いやりと愛が、本当に無条件に与えつくされて、憎しみを癒し、相手の人びとが最大の生き方を生き得るために、出来るだけの力を注ぎ生かされて、それが必要なのだ。

劇「明日への道」はモスクワにワシントンに東京にロンドンに必要な要素を提供している。私はこの劇のために全部を捧げる決心をした。息子も一緒にやるといっている。



前川直弥

私はマキノに行つて、はつきりと今までの青年団幹部としての生き方が間違つていたことを知りました。

その気持ちでマキノから帰つて家族の者に謝まつたときに、父母、兄弟姉妹の間に心からの融和ができました。今度この劇が日本で上演されるのを聞いて父母に私の確信を話したとき、父母は黙つて私の前に控費を出してくれました。

今まで旅行したときの経験とは、まるつきり違つた心のつながりを家の者との間にもつていきます。

このことを通して日本のため、世界のため、私にできることと信じています。

(奈良県青年團)

住友吉左衛門

MRAを通じて私は多くの事を学びました。それは劇中の私の役、佐助はそのまま私であるように、現実の私は非常に弱い性格であることを発見したこともその一つであります。

MRAで学んだ数々のものを皆様に伝えるために私も進んでこの劇の一員に加つていゝるのです。

阿久津宗一

私は社会黨員です。今までどれほど民主主義、世界平和、婦人の地位の向上を外で叫びてきたか判りません。然し家にあつての私は真からの独裁者でした。私の家には民主主義はありませんでした。MRAにあつて知つたことは自己革命の大切さです。

家には二匹の牛と刈入れを待つてゐる田を残してきました。然し妻と共に学んだことはこの劇に協力することは世界を再造することの協力になるということです。



(「明日への道」をアメリカで上演後挨拶する日本青年団代表たち)

田嶋の仕事が喜んで引受けてくれ、私がこうして劇に参加することを可能にしてくれました。

(群馬県赤堀村村通)

鈴木とみ

私は愛知県の者です。今回この劇に出演することにはどんな反対があつても、人から何といわれてもやる確信で上京しました。



私の家にはこの劇と同じように七十六になる父と六十六になる母がいます。百姓仕事は今まではほとんど私がやつていました。人間的にいつて列入れをよそにして私が外にすることは不可能のことだったんですが、この劇を通じて私たちが学んだことを日本に訴えていくそのことが今最も必要だという確信のもとに出でまいました。これがまた最も大きな親孝行であるとも信じています。

(愛知県青年団)

波澤順子

私は小さい時から当り前の家庭の主婦になるのはつまらないと思つていました。

それで一生懸命に水泳飛込に励みました。飛込みの大会に出場しても常に自分の成功のために戦いました。

数カ月前劇に出るよう言われて出演しましたが、MRAにふれてハッキリ知ったことは自分は常に自分だけの成功しか考えていない。飛込の大会でもそれは同じだったということです。

MRAが教えてくれたものは人のために生きること、大きな勢力の一部として世界の争いをなくする何かの仕事をするのでした。曾祖父澁澤榮一の足跡に倣力でもつて行きたいと考え、私はMRAに飛込む決心をしたのです。

M R A とは何か

M R A の提唱者フランク・ブクマン博士は、数年前、セイロンを訪問した。このとき田植祭によべれたが、田植をしている人びとに次のように呼びかけた。「この世の中には、みんなの必要をみたすものは十分あるのだが、みんなの貪欲をみたすものはない。誰れもお互に思いやり深く分けあうならば、みんなに十分に行き渡るのではないだろうか」

数日後、博士はマドラスに行つた。マドラスは博士が一九一七年にガンジー翁に会つたところだ。マドラス市長は博士のためにレセプションを聞いた。その路上M R A について簡単にM R A なのです。」



(一九五七年M R A 世界大会におけるブクマン博士)

「神にみちびかれた融合の前には、どんな問題も解決することができます。手には職を、口には食を、心には本當にみちたりる思想を、これがM

この思想——M R A (Moral Re-Arrangement)——は、今日世界の五大陸に活躍している勢力である。これも、もとはブクマン博士もいつているように、一九〇八年ある日こうして起つたのである。「私は生れ

協賛“明日への道”上演



日本通運株式会社

東京都中央区日本橋室町二丁目二番地

てはじめて、自分が何んとおこつた、わがままな、失敗や罪の深い人間であるのかを知つた。『自分が、いつも私の生活の中心だつた。六人の男を憎んでいた。その憎しみは、私の心の中にまるで墓石のように立つていた。私は神にそのような自分を変えてくださいとお願ひした。神は、私に、その六人の男との間の問題をただせといわれた。それにしたがつた。私は六通の謝罪の手紙をかいた。同じ日、神は私たちを用いて、もう一人の友人の生活を変えた。』

共産党に籍をおくこと二十六年の、ドイツの一労働組合幹部はこういつてゐる。『自分は、二十六年間、インターナショナルをうたつてきた。しかし、MRAではじめてそれが実際に生かされてゐるのを見た。私は、公開の席上では、平和、平等、博愛など説いたものだ。だが、隣近所のつきあひは平和ではなかつたし、家内とは平等じゃなかつた。また、組合仲間の間では、博愛がかけていた。』

戦時中、第一線で日本軍にたいするレジスタンスを指揮したフィリピンのある高官は、MRAの会合の席上でいつた。『頭では、私は日本をにくむことはまちがつてゐるとしてゐました。しかし、心は別でした。』しかし、日本人が、日本が彼の国に何をしたかを詫びたとき、日比関係好転の端緒が開けてきた。

誰もが、他の人が変わつてくれればよいと思つてゐる——あの気むすかしいボスが、がんこな労働幹部が、私の姑が、等々——。どの国も、他の国が変わつてくれればよいと思つてゐる。そして、誰もが他のものがしめるのを待つてゐる。MRAでは、自分から、自分の国からはじめるのである。

MRAには、会員はいないし、会費もとらない、執行機関もない。加入することも、脱退することもできない。ブックマン博士は、『MRAはあなたの生き方だ。とくに危機にあつたあなたがどう生きるかなのだ』といつてゐる。新しい型の人間になるという革命の実験をすることは、どんな人種や階級や宗教の人にとつても、一つの挑戦なのだ。この実験は、自分の生活に、絶対正直、絶対純潔、絶対無私、絶対愛の標準をとりいれるところからはじまる。これらの標準によつて、ガンジー翁のいわゆる『心の声』(the inner voice)にきくことは、現代の正常な、また、ただ一つの効果ある生き方である。

このような具体的な実験をつづけていつて、多くの人がどが、ブックマン博士がいうように、こう信ずるようになつてゐる。

『人間性は変えることができる。それが答の根本である。国の経済も変えることができる。それが、答の結果である。世界の歴史も変えることができる。それが、私たちの使命である。』



協賛“明日への道”上演

株式
会社
秩父セメント

東京都千代田区丸の内1-2
日本工業倶楽部内
電話東京28局代表1361
取締役社長 諸井 貫一



協賛“明日への道”上演

株式
会社
本州製紙

東京都中央区銀座東五丁目二番地

一九五七年M R A 世界大会

— 新しい世界をつくるための思想をかがけて —

アメリカカのミシガン州のマキノ島は北米五大湖の一つであるミシガン湖がヒューロン湖に合しようとするところにある小島で、M R A の訓練所があります。

そこで一九五七年M R A 世界大会が、昨年の五月三十日から約三ヶ月にわたって開かれました。世界の六十数ヶ国から八千人の人が、これに参加しました。その目的は世界の国々にを和解させ、東と西に橋をかけ、道を失う人々に方向を与え、崩壊しつつある文明をたてなおすルネッサンスを生むことでありました。

このM R A 世界大会は、一昨年はスイスのコイで開かれましたが、昨年マキノ島で開かれたことは、M R A の提唱者フランク・ブックマン博士の「偉大な遺産を失つては、民主主義はどうなるであろう。アメリカは正しいイデオロギーを見出さなければ前途は闇である」といつた言葉に意味づけられるのです。

五月、この大会から日本に招待状がきました。そして百七十人の代表が選ばれ、続々とマキノ島へ渡りました。このなかに、全国四百三十万人の組織をもつ日本青年団の各県支部の代表者百二人の青年男女が含まれていたことは、大きな意義があつたのです。この人々によつて劇「明日への道」が大会で前後五回にわたつて公演され、参集した世界各国の代表に深い感銘を与えたことは前記したとおりで、この人々がM R A のイデオロギーを真剣に学びとつた成果に外ならないのであります。

ちようど、その頃訪米中であつた岸首相はワシントンの宿舎ブレア・ハウスからマキノ島の大会席上にいるブックマン博士に電話して「貴方がアジア諸国に指導精神を与えて下さっていること、日本の青年指導者たちをお招きいただいたことを心から感謝します。……恒久平和は人の心が変わること

協賛“明日への道”上演

東武鉄道 株式会社

東京都墨田区小梅1-2

取締役社長 根津嘉一郎

協賛“明日への道”上演

Toshiba
東京芝浦電気 株式会社

本社 川崎市堀川町72

東京事務所 東京都中央区銀座西5-2



(大会における12ヶ国のアロア代表)

を通じて達成することが確かな道だと私は信じています。貴方の今後の御健康を祈ります。貴方のなさっていることは、今日一層必要です」と感謝しました。

この電話は拡声器によつて、同じく大会席上に乗つていた四十カ国の数百名の代表者たちによつて聞かれたのです。もちろん、わが国から出席していた青年団の百名の代表者たちも聞いたのです。

ブックマン博士は、この電話に答えて「温かいお言葉有難うございました。この青年指導者たちは、右にも左にも曲らず、真つ直ぐに進むことを学んでいます。これを世界の青年たちが必要としています。心が変つたときに、人間にどういうことが起るかということ、この青年たちは実証しております」

ついで博士は、最近まで韓国空軍軍務部長であつた崔用徳將軍、韓国国会尹城淳外交委員長、朴賢淑前厚生大臣、フィリッピン交通労働組合ロベルト・オカ委員長などアジア諸国の指導者が出席していることを伝え「海海労働組合の指導者たちが日本の青年団の皆さんとひざを交えて語り合つてい

協賛“明日への道”上演

株式会社 三菱石油

東京都港区琴平町一番地

社長 竹内 俊一

協賛“明日への道”上演

帝都高速度 交通
管 團

東京都台東区車坂町十二番地

総裁 鈴木 清秀



(人類をこえて融合を見出す南アフリカ、アメリカの青年代表たち)

ます。アジア各地からの代表が日本の代表と結ばれつつあります。そして日本の青年は各国の人びとの心をすばらしく引きつけています。

私は日本の青年団指導者が参加したことによつてアメリカをイデオロギーに目ざめさせることを願っているのです。

さらに博士が常に心から願い、また確信している言葉をのべたのです。「日本はアジアの燈台になるだけでなく、アジアの発電所にもなるようにお願いします。全東洋に融和と目標と方向をもたらせるように」

このあと、岸首相は日本語で青年団の指導者たちに話しかけました。「日本の青年団の皆さん」すでにマキノからワシントンへきていた与野党の国会議員たち(星島二郎、加藤シズエ、戸叶武議員等)から青年団の一行の話聞いたといひ「世界中の人たちと一緒に有意義な集りをしてることをききました。皆さんに大いに期待をかけています。MRAを十分理解して全身にその精神を受けとつて日本へもち帰つて下さい。」と結んだのです。

この大会に、政府の公式代表を送つた国



協賛“明日への道”上演

新立川航空機 株式会社

(立川飛行機株式会社第二会社)

東京都立川市高松町老丁目百番地

電話 立川(代談) 4101番

取締役社長 川崎 淑男

協賛“明日への道”上演

九星産業 株式会社

会長・相馬恵胤 社長・相馬彪胤

東京都中央区銀座二丁目五番地

々にもあります。セイロン、南ベトナム、タイ、中国、チェンジア、スダン、ビルマ、ペルー、コスタリカなのです。また二十五ヶ国の回教徒の国々から二十五人の代表が参加しました。モロッコの首長はブツクマン博士に、自分の国にこのイデオロギーを実践する人たちを招

(パラオ、フィリピン、スリランカ、星島二部議員、伊藤 国務次官、ラドモハン、カンロー、カンローの部)



(フランクリン・ブツクマン博士の誕生を祝う演劇レゾ・議員、井前博四(左))

きたいと要請したほどです。

三十二カ国から、港灣、交通、石炭、鋼鉄各

労働組合の指導者が百四十四人参加しました。

最近独立したアフリカのガーナは代表のなか



協賛“明日への道”上演

古河鋳業株式会社

東京都中央区宝町二丁目八番地

代表取締役 新海 英一

協賛“明日への道”上演

清水建設株式会社

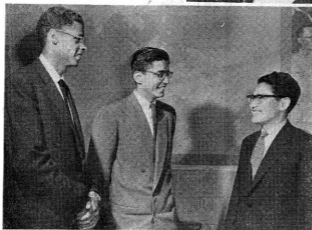
東京都中央区日本橋宝町二丁目一番地

代表取締役社長 清水 康雄



（ワシントンの日本大使館で演劇と語り合
加藤シズエ、原島（黒人代表）

際に六人の国会議員を参加させましたが、この人たちは「次の時期」という劇を書き、アフリカ十九カ国からの黒人代表五十五人のキャストで上演して非常な感銘を与えました。そして大会後、ニューヨーク、ワシントン、アタランタ、アラバマに巡回し、のべ五万二千人の観衆を集め黒人問題に悩むアメリカに呼びかけたのです。



マキノ大会の世界に与える効果について、テナウアー西独首相とモスコビーにいったハン・ス・コッホ博士は「スターリンが最も恐れたものは日独をもとの敵国と和解させ、人種や大陸の分裂を除く普遍的なイデオロギーだ。MRAがそのすぐれたイデオロギーである。それが共產主義に對する答えなのだ」といいました。
（五分のワシントン加州大学学生委員・ラジセハ・シガンロー 独逸語英訳の音訳）

協賛“明日への道”上演



財法団人

電気通信共済会

東京都港区芝西久保巴町九二
電話 (43) 1272・1290・8052・1375

理事長 渡辺音二郎

協賛“明日への道”上演

西武鉄道株式会社

東京都豊島区雑司ヶ谷7丁目1001
電話 (97) 651 (代)

明日への道

職場の反響

石川島重工業 小島 武男
東京造船執行委員長

ナンと素直らしい劇だったのでしよう。

先に、信念と体幹に生きる人びとの熱演と一幕ごと
に描かれていく偉大なM.R.A.の思想、見ているうちに
私の胸は針をさされたような痛みを覚えました。
私もM.R.A.を知って随分長くなりますが、四つの絶
対道徳標準を生きてきたのだろうか。

人間的に随分成長したと自分で思っているだけ
で、まだ不正直であり、自分だけ良い者になろうとす
る不純潔なところもあるのです。

この事が組合、職場、家庭にどんなに悪い影響を与
えていたのだろうか。私はすっかり反省させられました
知りた女房から貰ってきたハイヤー代を強力籠にい
れました。冷雨の横なぐりに打ちつける夜道を歩く私
の耳元で「勇敢に敗しいイデオロギーを生きて行け」
とささやく声がありました。

帰りを待っていた妻と夜も遅くまで今日の成果を踏
り合い、強い決意で明日への前進を語り合いました。

同人 人工生産機 謙

M.R.A.の四つの道徳標準に生きることが、誰かが望
んでいる真の世界平和を築きあげるのに絶対に必要で
あると知りながら「自分が愛しても、相手が愛らなか
つたら相手に反省を求める時がなくならないか」と、
いつも相手の反省だけを気にして過してきた自分
だった。

私は劇をみて感激した。誰かが感じたであろうあの

正義感を、人びとの心によみがらせ、生活に取り入
れることが出来たら、社会は必ず明るく美しいものに
なるろうし、国と国との問題も解決するだろうと考えて
いた。

「誰が正しいか」ではなく「何が正しいか」の基本的
な考え方により、絶対正直、純潔、無私、愛の標準に
照らした生活こそが、家庭や世界の危機を救うもので
ある事を知った。

さて自分はこの生活が出来るのだろうか、「明日への
道」を見て人びとに愛つてもらいたいと思う以上に自
分こそもつと愛らねばならないことに気付いた。

私は職場で仕事をする時、自分の使う工具や道具は
自分の好きなように整理しており、他人に使われて使
いつばなしにされたら、掃除もされなかつたり、破損
されたりでもするものなら、本当に不愉快になつて、
ときには口に出して文句もいうけれど、多くは心の
中で相手を責め続けていたのだ。劇「明日への道」を鑑
に自分を照らしてみた時、全く恥かしくなつた。

はたして自分が他人の道具を使う時、自分が他人に
要求するのはどこに完全な数い方をしていたのだろうか。
今迄は相手の手落ちばかりを非難し、恨んでいたこ
とが本当に卑屈なかつたとお詫びしたい気持ちになつ
た。

これからは、他人の物も自分の物と同じように大切に
にし、相手の気持ちを尊重し責任を持つとう心に誓つ
たとき、私の心にも「明日への道」が開かれたような
気がした。

公演資金について

M.R.A.には資本のうしろたてはないのです。このイ
デオロギーが世界中に浸透する原動力となるものは、

協賛“明日への道”上演

菱華産業株式会社

東京都中央区室町菱華ビル

お買物上手は御家庭の幸福

越三

日本橋・新宿・銀座・池袋

現代の危機を正しく直視し、それを救おうとする情熱と、そのためには何ものをおしまない献身と犠牲とであります。

日本の青年団代表が百名も出席できたのは、多くのアメリカ市民が喜んで犠牲をはらったからなのです。あるものは預給や保険証書をつたり、娘の結婚の費用をさしだしたり、土地を売つたりしたのです。

日本でも劇「明日への道」を上演するために、学生や勤労青年が金をさしだしている。人に寄附を求めめる前に、まず自分からしなければと五万円をさしだした参議院議員があります。また劇の公演のために無償で配役や舞台裏で働きたいと申し出ている人々もいます。このように、この公演は、個名有名の多数の人のとの大きな犠牲と情熱とによつて交えられているのです。

なお法人として、この公演に寄附して頂いた方はたは(順序不同敬称略)

- 日本国有鉄道 ○日本航空株式会社 ○興業人組
- バルブ校株式会社 ○日本軽金属株式会社 ○御木本
- 真珠店 ○三輪精機株式会社 ○味の素株式会社
- 東宝株式会社 ○石川島重工業株式会社 ○第一
- 生命相互会社 ○興業銀行 ○第一銀行 ○三菱銀行
- 富士銀行 ○国際電信電話株式会社 ○日本電信
- 電話公社

この劇がアジア各国の招待に応じ、全国各府県で上演を続けるため、法人並びに個人の皆さまからひき続いていろいろな面での成援助を期待しています。どうぞよろしくお願いたします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

朝日生命

— もとの 帝國 生命 —

貯蓄は有利な信託へ!

貸付 信託

1口 10,000円
元本保証・無税
75年もの年7.5%運用

三井信託銀行

本店 東京 日本橋區町 三井本店

創立 1881 年

協賛「明日への道」上演

日立造船

取締役社長 松原 興三 松
本社 大阪・中之島 2 東京支社 東京千代田・丸ノ内
工場 桜島・築港・因島・高島・神奈川(川崎)

58 年新型

ダイゼル車は いすゞ

トラック

バス

いすゞ自動車

人びとはいたるところで平和を願いながら戦争の準備をしている。再建を望みながら破壊の用意をしている。新しい繁栄の計画をねりながら、一方新しい破局が来るのを予期している。今世界の動きや政治力に欠けているものは何だろう。それは私たちの民主主義にイデオロギーをもっていないことである。

戦斗的なイデオロギーによつて分裂された世界に解答をもたらし得るものは、世界的な普遍さをもつた、よりすぐれたイデオロギーである。イデオロギーをもたぬ民主主義は、戦争には勝つことができても平和をきづくことはできない。イデオロギーをもつてそなえることが国ぐににとつて必要なのである。そしてそれが道義、軍事、経済などその国の力のもととなる固い基盤なのだ。

M R A (Moral Re-Armament)こそ、今日世界の民主主義にそのイデオロギーを与えている。イデオロギーがなければ軍隊も真の力が出ず、政治家も真の政策を立てられない。

M R A は人が変ることを基礎にして、東と西を融和させるものである。このことはすべてを変えうる完璧なものである。

変ることが、このすぐれたイデオロギーの真髄である。個人が変るときに、国中に新しい生活の雰囲気がかもしだされる。指導者が変るとき、政治はより立派なものになつていく。世界の政治家が変るとき、戦争と混乱のおそれはとりのぞかれる。どんな頑固なものも、生れかわつた、しかも謙虚な、かたく融和した民主主義のこえには耳を傾けるであらう。

神とあゆめば必ずルネサンスが来るであらうに、なぜ破壊への道をたどる必要があるだろうか。

M R A 出版物の紹介

世界の再建 ビーター・ハワード著 250円

MRAのイデオロギーが五大陸に及ぼした反響についての記録である。原書から12カ国語に翻訳され、世界22カ国で出版されている万人必読の書

これから何処へ 50円

私たちの住む世界への簡単な案内書であつて、私たちの役割が何であるかを示す、全頁美麗絵どき

人間の改造 ボール・キャムベル博士・ビーター・ハワード共著 100円

人間の性格をどうしたら変えることができるか。そしていかにして国と世界を変えるか、その途を示す新しい手びき

思想は脚をもっている ビーター・ハワード著 120円

イギリスの有名な新聞記者であつた著者の真剣なる改変の叙述である。その独特の明快な文書は、人の魂をゆり動かさずにはおかない。

新しい世界を造る マックス・ブラデック著 20円

炭坑夫であり25年間コミニストとして活躍した彼が語るMRAへの信念の書

新世界入門 ブレーマー・ホフマイヤー著 30円

MRAの四つの道義標準と、静態についての解説書

M R A ニュース 毎月2回発行 1カ年購読料 430円

日本を含めて世界中のMRAの動きを伝える

会場案内人、あるいは下記MRAハウスから、上記ならびにその他の文献をお求め下さい。

東京都港区麻布富士見町19 M R A ハウス